

注意 県警からのお知らせ

令和7年7月3日(木)

《注意喚起!危機を回避せよ!》

《最近の手口の事例紹介!》

最近の手口を知ること、不審電話や金銭の要求を受けた時に冷静な対応をとることができます。

また大切なお金を守り、しいては、詐欺被害を回避することができます。

別添のとおり

最近の事例の一部

をお知らせいたしますので、ご参考としてください。

【被害に遭わないために】

- ★ 警察はSNSやメッセージアプリで連絡することは絶対にありません。
- ★ 警察は警察手帳や逮捕状の画像を送ることは絶対にありません。
- ★ 大人も「いかのおすし」で詐欺被害から身を守りましょう!
- ★ まずは冷静に!
- ★ 「突然の脅し文句には、筋がない」
「突然の儲け話には、裏がある」
「突然の友達申請には、愛がない」
と覚えておきましょう!

～みんなで守る!みんなで防ぐ!詐欺被害!～



い「行かない」

相手の言いなり
のままATMには
行きません。



か「買わない」

相手に言われて
電子マネーは買
いません。



の「乗らない」

うまい話には絶対
に乗りません。



お「押さない」

怪しいサイトやURL
を押しません。



すぐしらせる

おかしいと思ったら
家族や警察に!!



《県警ホームページ》



鹿児島県警

生活安全企画課犯罪抑止対策室

Tel 099-206-0110

うそ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の最近の手口について

手 口		SNS型ロマンス詐欺（5,000万円相当被害）
1	事	令和7年3月中旬、被害者（鹿児島県在住、40歳代、女性）が利用するTikTokに「別れ」というアカウント名の者から「フォローありがとうございます。」とメッセージが届いた。 被害者は、実際には「別れ」をフォローしていなかったが、メッセージのやり取りを続けた。 被害者に対し「別れ」は「ミタニ」と名乗り、主に自己紹介や世間話等のやり取りをした。
	案	その後、被害者は、LINEでの交信に誘導され、LINEでメッセージのやり取りを始めたところ、ミタニから「インターネットショッピングを運営している。インターネットショッピングの代理店として運営を手伝ってほしい。」などと誘われた。 被害者は、ミタニから何度か誘われるうちに、インターネットショッピングの代理店をやってみようと思い、運営方法を教わった。
1	内	その運営方法とは、「インターネットショッピングサイトに注文を受け付けたメッセージが届いたら、その注文受付に対して商品代金を前払いで支払い、その後、報酬を受け取るもの。商品代金の支払いは、コインチェックという取引所に入金し、ミタニから指定された送金アドレスに送信するもの。」であり、また、「商品受付後、代金が支払えなければ罰金があること。」ということも指示された。
	容	被害者は、ミタニに言われたとおり、注文を受け付けた商品代金の支払いを合計55回、総額5,000万円相当の暗号資産をミタニが指定した送金アドレスに送信した。 被害者は、それまで一度も報酬を受け取ったことはなく、これ以上お金を払うことができなくなったことから、親族に相談したところ、詐欺被害に遭っていることに気付いたもの
手 口		SNS型投資詐欺（450万円被害）
1		令和7年3月中旬、被害者（鹿児島県在住、70歳代、男性）の携帯電話に「HVBキャピタル証券」のアシスタントと名乗る「ハヤカワ」からLINEで「現在、株を保有していませんか。」などとメッセージが届いた。

2 の 内 容	被害者は、ハヤカワに対し、証券会社の株取引を行っていることを伝えるとハヤカワから「今、保有している株を売却して、うちで株取引をしませんか。うちで取引した方が、利益をあげることができますよ。」などとハヤカワの証券会社で株取引することを勧められた。 被害者は、ハヤカワが証券会社に勤めているということでハヤカワを信用して、ハヤカワの証券会社で株取引することにした。 令和7年4月下旬頃、被害者は、保有していた株を売却して投資資金を確保したことをハヤカワに伝えたところ、ハヤカワから投資資金の振込先について被害者の知らない個人名義の口座を指定された。 被害者は、個人名義の口座に現金を振り込むことを不審に思い、ハヤカワに確認したところ、ハヤカワから「会社の上役にあたる者の口座だ。」と説明された。 被害者は、ハヤカワの説明に納得し、合計5回、総額450万円をハヤカワの指定した口座に振込送金した。 振込後、ハヤカワからの招待で入ったLINEグループ内で、ハヤカワから指示されたとおり、株の購入手続きを進めていた。 被害者が株の取引を進めていくにつれ、ハヤカワからさらに株の購入を勧められて、一度、株の購入をやめてしまうと違約金が発生することや購入した株を売却しようとしても違約金や手数料が発生することの説明を受けた。 被害者は、本当にそんなことがあるのか疑問に思い、行員に相談したところ、詐欺の被害に遭ったことに気付いたもの
注 意 点	・ SNSである、Instagram、Facebook、TikTok等で知り合った後、LINEに誘導され ・ <u>投資に関するグループLINEに参加させられた場合</u> ・ <u>一度も会ったことのない人から現金や暗号資産等を要求された場合</u> ・ <u>振込先として個人名義の口座を指定されたり、振込先の口座が振込のたびに変わるような時</u> は、<u>詐欺を疑い</u>、警察や家族、知人に相談してください。 ・ 暗号資産をだまし取られる被害が増加しています。 ・ 暗号資産交換業者を利用する際は、<u>金融庁・財務局に登録された事業者であるかを金融庁・財務局のホームページで確認</u>してください。 ・ SNSで<u>著名人になりすまし、「この投資で利益が出た。」</u>などと投資に勧誘する詐欺の手口もあります。 SNS上で投資への勧誘を受けた場合は、まず、詐欺を疑いましょう。
手 口	うそ電話詐欺（金融商品詐欺）（約2,000万円被害）

3	事 案 の 内 容	令和7年4月上旬、被害者（鹿児島県在住、70歳代、男性）がパソコンでインターネットを閲覧していたところ、男性芸能人が載った「何もしなくても儲けられます。」などというサイトを見つけた。 被害者は、貯金を増やしたいという思いから、そのサイトを開き、携帯電話番号やメールアドレスを登録した。 登録後、「ワタナベ」と名乗る片言の日本語を話す女性から電話があり、「パソコンの前に行ってください。今からあなたのパソコンにアプリが登録されます。」などと指示され、被害者がパソコンの前に行くとAnyDeskというアプリが登録され、「遠隔操作するので、画面を触らないで。」と言われた。 被害者は、パソコンを遠隔操作され、ワタナベから暗号資産に関する投資について「私の言うとおりにすればお金が稼げます。」などと説明された。 被害者は、ワタナベの言うとおりにすればお金が稼げると信用して、ワタナベから説明を受けた暗号資産に関する投資を始めることにし、投資資金として、ワタナベに指定された暗号資産取引所の口座に約450万円を振込送金した。 その後、ワタナベは、1,200万円の利益が出ていることが分かる画面を被害者のパソコン上に表示させて、「あなたが200万円の出金手数料を支払えば、あなたに1,200万円を差し上げます。」と説明した。 被害者は、1,200万円を受け取るために200万円をワタナベから指定された暗号資産取引所の口座に振込送金した。 被害者は、その後も出金手数料名目等で現金を要求され、合計15回、総額約2,000万円を指定された口座に振込送金し、だまし取られたもの
		<table><tr><td>手口</td><td>うそ電話詐欺（架空料金請求詐欺）（14万5,000円被害）</td></tr></table> 令和7年6月中旬、被害者（鹿児島県在住、<u>20歳代</u>、女性）がスマートフォンでInstagramを閲覧していたところ、「隙間時間で稼げる。稼ぎたい人はここをタップ。」という広告動画が表示されたことから、内容を確認した。 そこには、LINEで詳しい説明が受けられると書かれており、表示されていたLINEの友達追加ボタンを押したところ、「すずみ」というアカウント名が表示されたことから、すずみを友達に追加した。 被害者は、すずみからお金を稼ぐ方法として、「すずみが指定する動画を視聴して、いいねを押すこと。動画に、いいねを押したことが分かる画像をすずみに送信すること。」などの説明を受け、さらに、この方法は「課題」と呼ばれるものだということが分かった。 被害者は、作業が簡単すぎることに少し疑いを持っていたが、すずみに指示されたとおり、動画にいいねをした後、その画像をすずみに送信したところ、
手口	うそ電話詐欺（架空料金請求詐欺）（14万5,000円被害）	

案 4 の 内 容	200円が電子マネーで送金されてきたことから「すずみの話は本当だ。こんな簡単な作業でお金が稼げるならもっと稼ぎたい。」とすずみのことを信用した。 その後、被害者は、すずみから「報酬を受け取るための専用サイトに被害者のアカウントを作成することやLINE上での課題の数は限られているから、Wynt raというSNSアプリをインストールするように。」と指示を受け、インストールしたSNSアプリで、すずみに指示されたアカウントを検索したところ「山崎」が出てきたので、山崎と連絡を取り合うようになった。 山崎からは、100円や1,000円などの少額報酬の課題を出され、その課題を達成するたびに、サイト内に報酬が入金され、山崎から送られてきたマニュアルどおりに操作したところ、自分の口座に約4万円が振り込まれた。 ますます信用した被害者は、その後、山崎からグループで行う「30,000円高額報酬課題」を紹介された。 30,000円高額報酬課題は、被害者や山崎以外に3名の参加者がおり、3万円を入金後、全員で課題を達成しなければならないものだった。 被害者は、30,000円高額報酬課題に参加するため、山崎に指定されたPayPayアプリのアカウントに3万円を送金し、課題を達成したつもりであったが、山崎から「この課題は、4回連続で行うことが必須条件であり、残り3回の課題を行わないと報酬が引き出せない。」と言われた。 被害者は、この課題は、ほかにもメンバーおり、迷惑をかけられないという一心で残りの9万円を山崎から指定された口座に振込送金した。 振込後、被害者は、山崎から被害者が行った作業が間違っていたことを指摘され、メンバー全員に45万円を支払うように指示されて、不安な気持ちになったが、このことを友人に相談したところ、詐欺被害を指摘され、警察に届け出たもの
注 意 点	・ SNS等を通じて親密に連絡を取り合っていたとしても、<u>一度も会ったことのない相手から現金振込や暗号資産等を要求された場合は、詐欺を疑ってください。</u> ・ 投資名目での被害が多発しています。 <u>一人で悩まず、誰かに相談することで被害に遭わずにすんだり、被害を最小限で抑えることができます。</u> <u>一度も会ったことのない相手からの投資話は、詐欺を疑い、家族や知人、警察に相談してください。</u>

